鳥見地区地域ミーティング
（通算第１００回）

開催日	平成２８年４月２１日（木）
開催時間	午後７時～午後８時３０分
会場	富雄公民館
参加者	３３名

地　域　課　題	市　の　回　答
１．学校周りの交通安全のためのゾーン３０の導入について	１．奈良西警察署に問い合わせたところ、まず今年度西登美ケ丘地区が決定されており、鳥見地区は次の指定候補地域ということで考えていくとの返答があった。早期に設定されるよう働きかけていきたい。
２．富雄公民館へのエレベーター設置について	２．高齢者の利用増加の中で重要ということは認識しているが、ことしの公民館の修繕の予算が市全体で１，３００万円である中、設置費用はカタログ等では８００万円と見ており、今すぐには非常に困難と考えている。３人乗りでいいという意向もわかったので、検討していきたい。
３．鳥見幼稚園を幼保連携型こども園にして鳥見地域に存続させることについて	３．富雄中学校区の３つの施設は、どこも子どもの数が多い。どこが受け皿になるかは、もう少し様子を見ながら議論していく。こども園への再編は、子どもの少ない施設や老朽化の激しい施設を優先的に行なうので、富雄地区の計画は少し後ろの方になり、現在準備中である。
４．防犯対策としての防犯カメラの設置促進について	４．今年度、市内すべての鉄道駅１５駅に設置する予定であり、設置後の検証も行い、今後の計画に反映させていきたい。

５．ＩＴを活用した弱者の見守り活動の取り組みについて	５．昨年８月から「安心・安全“なら”見守りネットワーク事業」に取り組み、不安のある高齢者を登録し、行方不明時に地域で探すため、ＱＲコードのシール配布やＧＰＳ端末の貸し出しをしている。
６．富雄駅前の交通渋滞対策について	６．奈良西警察署では、今年の３月に駅前西側の信号機の青色の灯火時間を長くして、車両の流れの緩和を図られた。川沿いの道は、県の渋滞対策協議会で対策が検討されている。抜本的な対策は非常に難しいが、課題を共有して対策をさぐっていきたい。